

シャジクモ科

# シャジクモ

*Chara braunii* Gmelin

兵庫県ランク… C

環境省ランク… VU

## ■ 県内分布

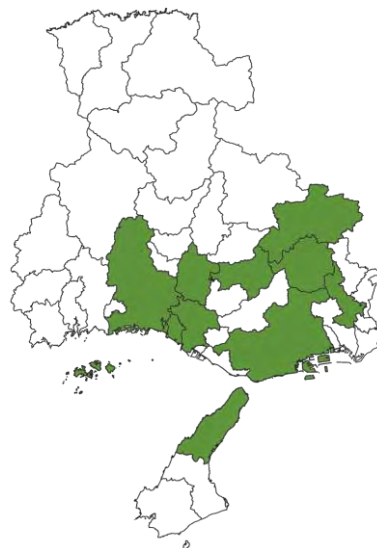
神戸市、宝塚市、三田市、加古川市、高砂市、加西市、加東市、姫路市、丹波篠山市、淡路市等

## ■ 国内分布

日本各地

## ■ 選定理由

| 人為性    |   | 特殊性    |  | 学術性   |  |
|--------|---|--------|--|-------|--|
| 生育環境破壊 | ○ | 特殊生育環境 |  | 特殊な分布 |  |
| 観賞用等採取 |   | 特異な生態  |  | 分布の限界 |  |
|        |   |        |  | 希少    |  |



## ■ 特記事項

水田産とため池産とは大きさや形態が異なる。

## ■ 保護上の留意点

圃場整備やため池の改修の際に注意を要する。



写真提供：佐藤裕司

## ■ 種の概要

雌雄同株。藻体は5-40cm。主軸と輪生枝は皮層をもたない。主軸の太さは300-1000μm。主軸から8-11本の小枝が出て、外見はシダ植物のスギナに似る。托葉冠は上列のみ輪生。卵胞子は黒く、長さ500-750μm、幅300-450μmあり、らせん縁は7-12本。水田、ため池、農業用水路、小川等にひろく生育。シャジクモ科の中ではもっとも普通にみられる。